

# 1年生2学期中間テスト範囲表

1日目\*9月26日(月) ※計画的に家庭学習を進めていきましょう。



時間	教科	範囲	学習のポイント	提出物関係
1	国語	教科書：P64～87、P96～107 P114～118、P129 ワーク：P34～73、P77 漢字マスター：P18～41	教科書をよく読んでおく プリント、ワーク、漢字マスターを見直す。 ワークや単元プリントを何度も解く。 ○空中ブランコ乗りのキキ ○言葉の単位・文節 ○字のない葉書 ○部首と成り立ち ○玄関扉 ○接続・指示する語句 ○月を思う心 ○竹取物語 [一]	○ワーク ○漢字マスター ○ファイル ※提出日は授業で連絡します。
2	社会	【歴史】 教科書 P6～61 ワーク P6～33 資料集 P2～47	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業プリントやワークを中心に出示します。</li> <li>ワークの文章記述問題にも、しっかり取り組みましょう。(約2・3割の配点)</li> <li>人類の出現、古代文明、古代宗教、日本での人類の生活の始まり、日本の社会の発展と古代国家の成立、日本の古代文化などについて、文字や道具・政治や権力者・きまりや国の仕組み・社会や人々の暮らし、外国など周辺地域との関係に注目しながら理解を深めよう!!</li> </ul> <p>★何度も繰り返すことがポイント★</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファイル(すべて挟んで)</li> <li>☞テスト1日目に提出</li> <li>歴史ワーク(○付けして)</li> <li>☞テスト1日目に提出</li> </ul>
3	数学	教科書 P68～P107 ワーク P30～P51	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークの問題を中心に解けるようにしておく。</li> <li>文字式の計算ができる。</li> <li>基本的な方程式を解けるようにしておく。</li> </ul>	提出物はありませんが、取り組んだワークをテストまでに提出した場合は加点します。
4	美術	(1)「美術」の授業全般【10問】 (2)『私の「推しの本」』からの問題	<p>(1) クロッキー帳にまとめてある内容や、配布してある美術科通信をよく復習しておきましょう。</p> <p>(2) 『私の「推しの本」』を決めて、・題名 ・作者名 ・キャッチフレーズを答えます。また、【実技】として、その本の魅力を色と形で表現します。(★あらかじめ作品を考えておきましょう。)</p>	<p>試験当日に、色鉛筆や色ペンなど、【実技】に使う画材を持ってきましたしょう。</p> <p>(☆あらかじめ考えてきた作品は、試験の時に見ることはできません。頭の中に入れておきましょう。)</p>

# 1年生2学期中間テスト範囲表

2日目\*9月27日(火) ※計画的に家庭学習を進めていきましょう。



時間	教科	範囲	学習のポイント	提出物関係
1	理科	ガスバーナーの使い方 教科書 P132・133 いろいろな物質とその性質 P140~153 ワーク P50~58 単元プリント 9・10	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業プリントの内容をよく復習しておく</li> <li>ワーク、プリントの問題を繰り返し取り組み、自分の力で解けるようにしておく。</li> <li>ガスバーナーなどの実験器具の使い方 実験方法やその目的 なぜそうするのか など、文章で答えられるようにしておく。</li> <li>密度の計算</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業ノート ノートは授業プリントを張り付けた状態で提出 9/22の授業で提出</li> <li>ワーク・ファイル 学習ノート・ファイル 9/20 本誌 9/27</li> </ul>
2	英語	Unit 3のPart 3~Unit 5のPart 3 <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書 P.34~53</li> <li>ワーク P.30~55</li> <li>ベンジャミンノート P.34~57</li> <li>授業でくばったプリント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単語、連語が書けるようにしておこう。</li> <li>文法の復習をしておこう。</li> <li>教科書本文の内容を中心に、確実に理解できるまで復習しておこう。</li> <li>ワークの問題や授業で解いた問題をくり返し復習し、解けるようにしておこう。</li> </ul> ※より詳しいことは、別紙を配り、授業で伝えます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワーク 【1問ずつ〇つけをしてまちがえた問題や、わからなかった問題は、赤ペンで正しい答えを書く。】 ※9/20(火)の英語の授業で提出。 ※ベンジャミンノートは、今回は提出不要です。</li> </ul>
3	技術・家庭	技術 教科書 P18~25、34、35、42~44、52~55、63 ワークノート P6~9、15、18、20、22、28、30、36 家庭 <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書 P106~P111、P116~P131、P134~P136</li> <li>ワークノート P4~P7 (衣生活①~⑧) P12~P20、P24~P25、P29~P31 待ち針の打ち方まで。</li> <li>ワークシート</li> </ul>	製図(等角図)は必ず出題します。テスト当日は <b>ものさし</b> を忘れずに持ってきてください。  衣服のはたらき、コーディネート、衣服の選び方、衣服の表示、洗濯、せんいの種類等 <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書やワークノートやワークシートを使って、学習したことをしっかり復習しておきましょう。</li> </ul>	技術 ワークノート (テスト範囲のページ) テスト後の技術の授業でチェックをします。 家庭 テストの時に12色ぐらいの色鉛筆が必要です。準備しておきましょう。
4	音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書 P10,11,14,15,18,19,44~47</li> <li>器楽 P16~20,31</li> <li>ワーク P6~13,38, 39,48,50</li> <li>記号プリント No1,2</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まずは、しっかり教科書を読んでおきましょう。</li> <li>教科書だけでなく、授業中使用したプリントや聞いたことなどをしっかり復習しておきましょう。</li> <li>アルトリコーダーの指使いや楽器について理解しておきましょう。</li> </ul>	ワーク (〇つけをして) テスト当日提出

